

キササゲ

【 *Catalpa ovata* 】

科名 ノウゼンカズラ科

属名 キササゲ属

薬効・用途

果実（梓実 シジツ）は、利尿薬として急性腎臓炎などに賞用される。



・花期：6～7月

備考

落葉高木。中国原産。日本各地に栽培され、野生化もしている。名前の由来は、果実がマメ科で野菜にされるササゲに似ており、木になるササゲという意味。また、冬になって葉が全部落ちて木に残るササゲのさや状の果実は木に残り、木に残るササゲという意味で「キササゲ」とも言われる。両性花。